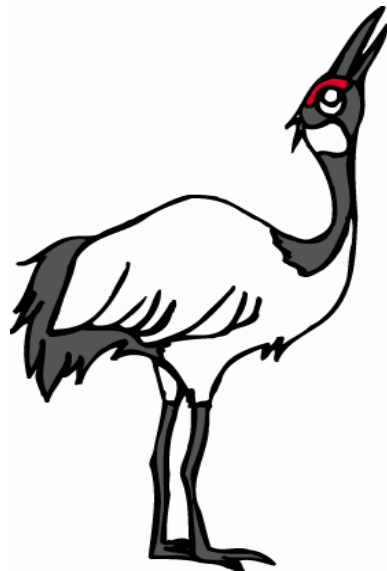




なかしん

# 景況レポート



2009年 冬

No.100

中兵庫信用金庫

経営企画部

# 第 100 回 なかしん中小企業景気動向調査

(平成 21 年 12 月)

当金庫では、四半期ごとに景気の状態を知る一助として、お取引先のご協力により景気動向調査を実施しております。以下は、平成 21 年 12 月を調査時点とする平成 21 年度第 3 四半期(平成 21 年 10 月～12 月)実績(12 月は予想)、及び平成 21 年度第 4 四半期(平成 22 年 1 月～3 月)見通しについての調査結果です。

経営者の方々をはじめ、関係皆さまのご参考になれば幸いです。

調査時点	平成 21 年 12 月
調査対象	中兵庫信用金庫お取引先 [別表 1]
調査方法	聞き取り法
依頼先数	424 先
有効回答数	411 先 (回答率 96.9%)
その他	この調査における景気判断の基準として、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index, 略してDI、拡散指数という)による方法を採用しています。 これは、生産・販売・在庫・収益等について前期に比較して、(A)増加(あるいは「上昇」)(B)変わらず、(C)減少(あるいは「下降」)のいずれかに回答していただき、この(A)(B)(C)の回答割合(%)のうち(A)から(C)を差し引いた値(DI)を時系列的に観察することによって景況をみる方法です。

[別表 1] 業種別構成

業種	依頼数	回答数
製造業	105	103
卸売業	40	39
小売業	108	106
サービス業	59	57
建設業	79	75
不動産業	33	31
合計	424	411

[調査地域]

丹波市・篠山市・三田市  
西脇市・多可郡・加東市  
三木市・小野市  
神戸市北区・西宮市北部  
福知山市

# 1. 今期景況の実績について

## 1. 総合的景況判断

### 平成21年12月期業況判断指数

項目 分類	H21年9月期	H21年12月期	- 増減	H22年3月期 予想
製造業	52.9	41.2	11.7	55.5
非製造業	52.1	50.0	2.1	59.1
全業種	52.3	47.8	4.5	58.2

#### ○前回調査比

製造業は前回調査より11.7 上昇しD I指数 41.2となった。しかしH22年3月期予想は14.3 の低下予想となり、D I指数 55.5となっている。

非製造業では、前回調査より建設業が13.4 、卸売業が10.3 小売業が1.6 上昇した。逆に不動産業が12.3 、サービス業が8.4 低下した。全業種でD I指数が 47.8 と依然低水準であり厳しい状況が続いている。H22年3月期予想では10.4 の悪化予想となっている。

(9ページ参照)

#### ○前年同期比

前年同期比では製造業が4.5 の上昇、非製造業は、全体でほぼ横ばいとなった。内訳をみると、サービス業10.5 、卸売業4.6 、小売業1.3 、不動産業0.3 低下している。建設業については12.0 上昇した。

ここ1年間では、業種によって変動はあるものの昨年と横ばいの指数となっている。

(9ページ参照)

## 業種別業況判断

### 製造業

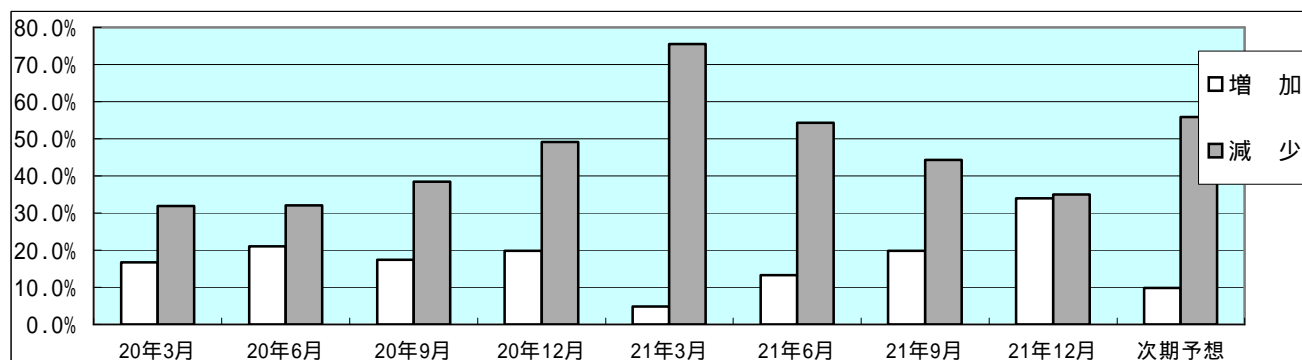
業況DIは前回調査より11.7 上昇し 41.2 となっている。また生産販売は23.5 上昇しDI1.0、収益DIも12.8 上昇し 17.4 となり、生産販売、収益面ともに前回調査から大幅な改善となった。

次期予想では、業況DIが14.3 低下の 55.5、売上DIは45.1 低下、収益DIも30.7 低下で非常に厳しい見通しとなっている。

(9・10・11・18 ページ参照)

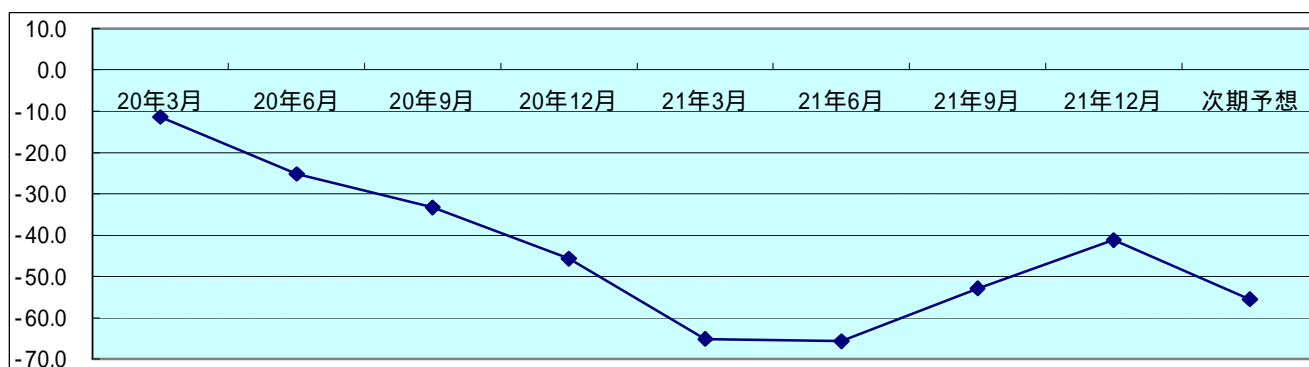
売上額増減企業数の推移

	20年3月	20年6月	20年9月	20年12月	21年3月	21年6月	21年9月	21年12月	次期予想
増加	16.8%	21.1%	17.4%	19.8%	4.7%	13.3%	19.8%	34.0%	9.8%
減少	31.8%	32.1%	38.5%	49.1%	75.5%	54.3%	44.3%	35.0%	55.9%



業況DIの推移

20年3月	20年6月	20年9月	20年12月	21年3月	21年6月	21年9月	21年12月	次期予想
11.4	25.2	33.3	45.7	65.1	65.7	52.9	41.2	55.5



## 卸売業

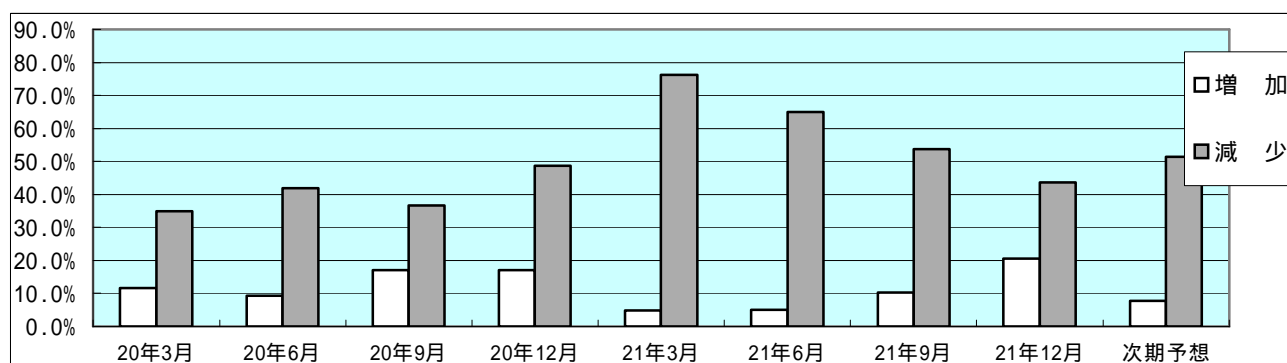
業況DIは前回調査より10.3 上昇し 43.6 となっている。生産販売DIは20.4 上昇し 23.1、収益DIでも17.9 上昇し 28.3 となり、生産販売、収益面ともに前回調査から改善となった。

次期予想については、業況は5.1 低下の 48.7、生産販売は20.5 の低下、収益も15.3 低下し、いずれも悪化見通しとなっている。

(9・10・11・18 ページ参照)

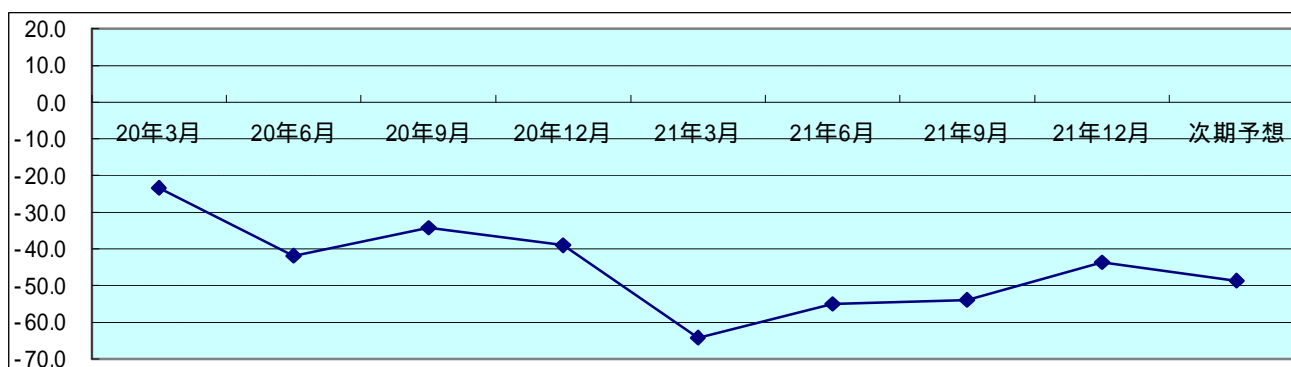
### 売上額増減企業数の推移

	20年3月	20年6月	20年9月	20年12月	21年3月	21年6月	21年9月	21年12月	次期予想
増加	11.6%	9.3%	17.1%	17.1%	4.8%	5.0%	10.3%	20.5%	7.7%
減少	34.9%	41.9%	36.6%	48.8%	76.2%	65.0%	53.8%	43.6%	51.3%



### 業況DIの推移

20年3月	20年6月	20年9月	20年12月	21年3月	21年6月	21年9月	21年12月	次期予想
23.3	41.8	34.2	39.0	64.2	55.0	53.9	43.6	48.7



## 小売業

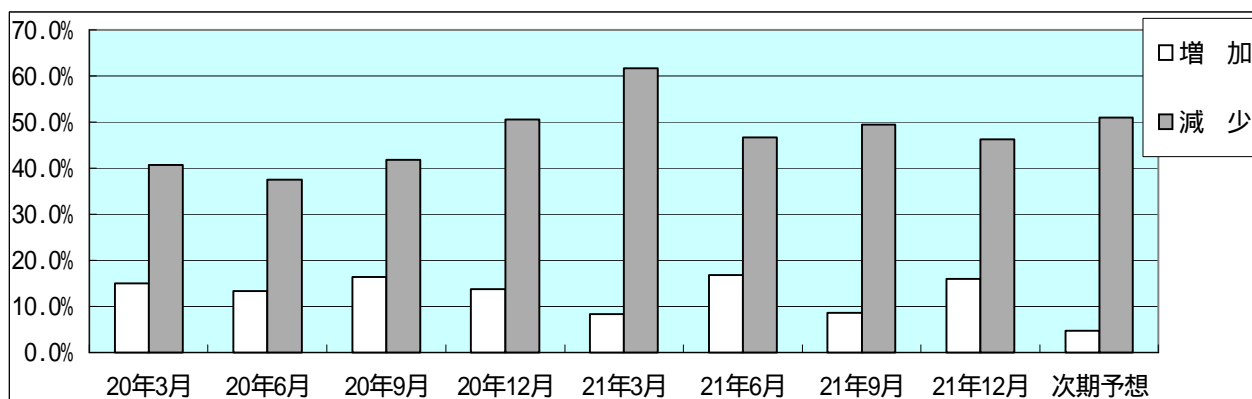
業況DIは前回調査より1.6 上昇し 51.8 でほぼ横ばいである。売上DIは10.6 上昇し 30.2、収益DIも8.8 上昇し 37.8 となり、生産販売、収益面ともに前回調査から改善となった。

次期予想では、業況DIは12.3 低下し 64.1、売上DIは16.0 低下、収益DIも11.2 低下し、いずれも悪化見通しとなっている。

(9・10・11・18・ページ参照)

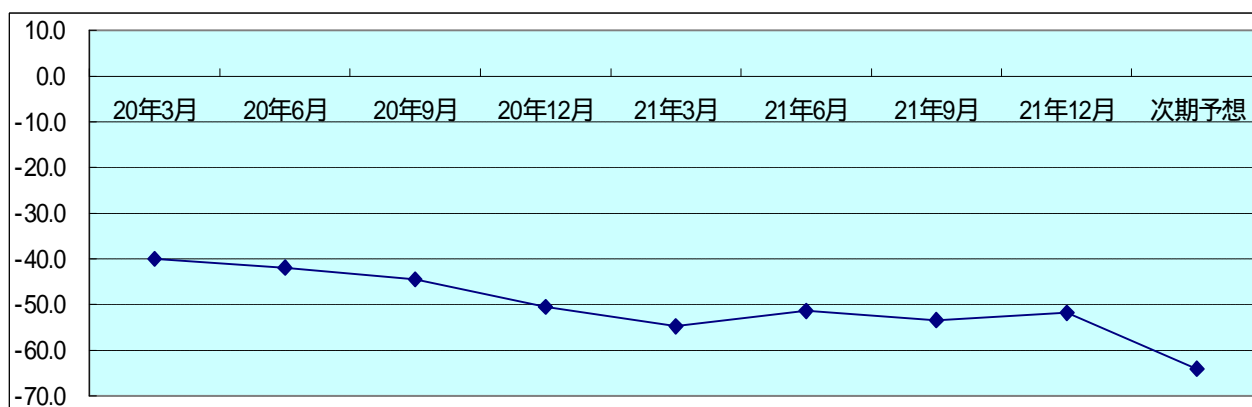
売上額増減企業数の推移

	20年3月	20年6月	20年9月	20年12月	21年3月	21年6月	21年9月	21年12月	次期予想
増加	15.0%	13.4%	16.4%	13.8%	8.4%	16.8%	8.7%	16.0%	4.7%
減少	40.7%	37.5%	41.8%	50.5%	61.7%	46.7%	49.5%	46.2%	50.9%



業況DIの推移

20年3月	20年6月	20年9月	20年12月	21年3月	21年6月	21年9月	21年12月	次期予想
40.0	41.9	44.5	50.5	54.8	51.4	53.4	51.8	64.1



## サービス業

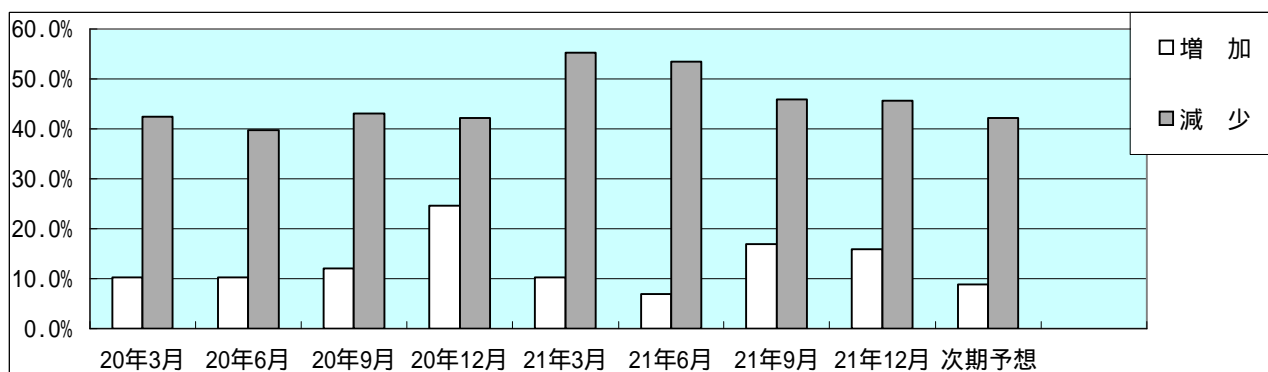
業況DIは8.4 低下し 45.6 となっている。売上げDIは0.9 低下し 29.8、収益DIは4.1 上昇し 28.1で、収益はやや改善となった。

次期予想は、業況DIは3.5 低下の 49.1である。売上げDIは3.5 低下、収益DIも14.0 低下し、いずれも悪化見通しとなっている。

(9・10・11・18 ページ参照)

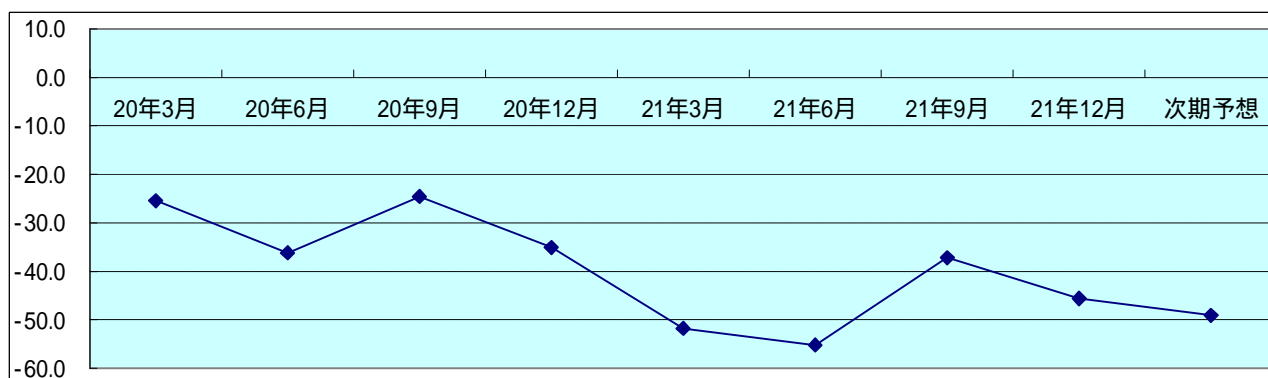
### 売上額増減企業数の推移

	20年3月	20年6月	20年9月	20年12月	21年3月	21年6月	21年9月	21年12月	次期予想
増加	10.2%	10.3%	12.1%	24.6%	10.3%	6.9%	16.9%	15.8%	8.8%
減少	42.4%	39.7%	43.1%	42.1%	55.2%	53.4%	45.8%	45.6%	42.1%



### 業況DIの推移

20年3月	20年6月	20年9月	20年12月	21年3月	21年6月	21年9月	21年12月	次期予想
25.4	36.2	24.6	35.1	51.8	55.2	37.2	45.6	49.1



## 建設業

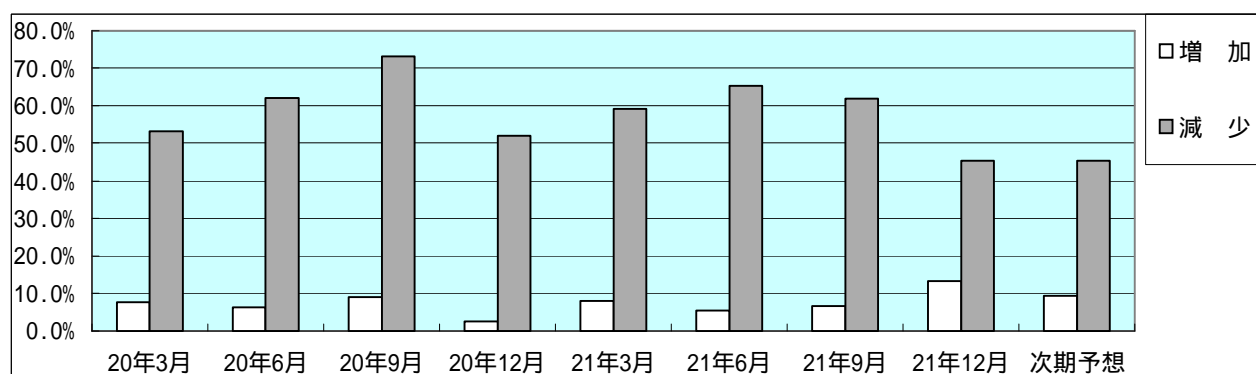
業況DIは前回調査より13.4 上昇し 52.0となっている。売上DIは23.2 上昇し 32.0、収益DIも14.0 上昇し 41.3 となり、生産販売、収益面ともに前回調査から改善となった。

次期予想は、業況DIは10.7 低下の 62.7、売上DIは4.0 低下、収益DIは4.0 上昇見通しとなっている。

(9・10・11・18ページ参照)

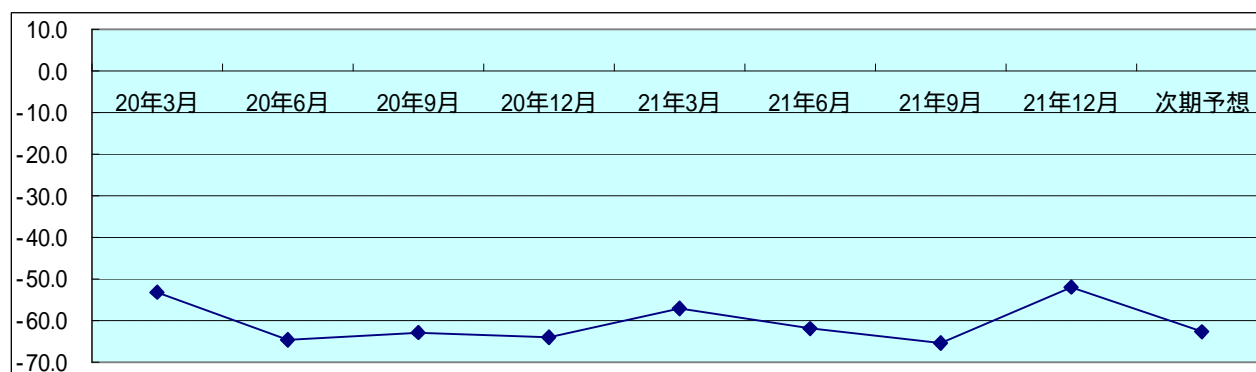
### 売上額増減企業数の推移

	20年3月	20年6月	20年9月	20年12月	21年3月	21年6月	21年9月	21年12月	次期予想
増加	7.6%	6.3%	9.0%	2.6%	7.9%	5.3%	6.6%	13.3%	9.3%
減少	53.2%	62.0%	73.1%	51.9%	59.2%	65.3%	61.8%	45.3%	45.3%



### 業況DIの推移

20年3月	20年6月	20年9月	20年12月	21年3月	21年6月	21年9月	21年12月	次期予想
53.2	64.6	62.9	64.0	57.1	61.9	65.4	52.0	62.7



## 不動産業

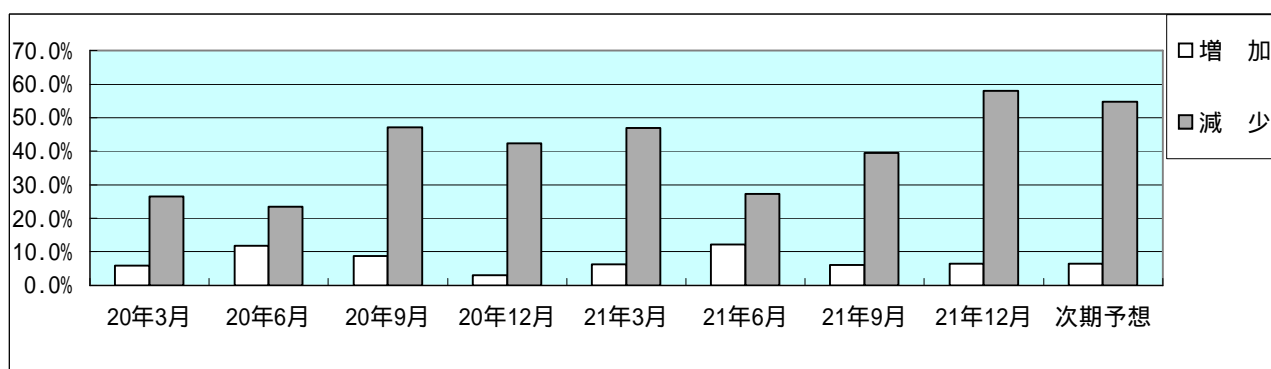
業況DIは、12.3 低下し 54.8となっている。売上DIは18.3 低下し 51.6、収益DIも21.3 低下し 51.6と大幅に落ち込んだ。

次期予想は、業況DIが9.7 低下の 64.5、売上DIは3.3 上昇、収益DIも3.3 上昇の見通しとなっている。

(9・10・11・18ページ参照)

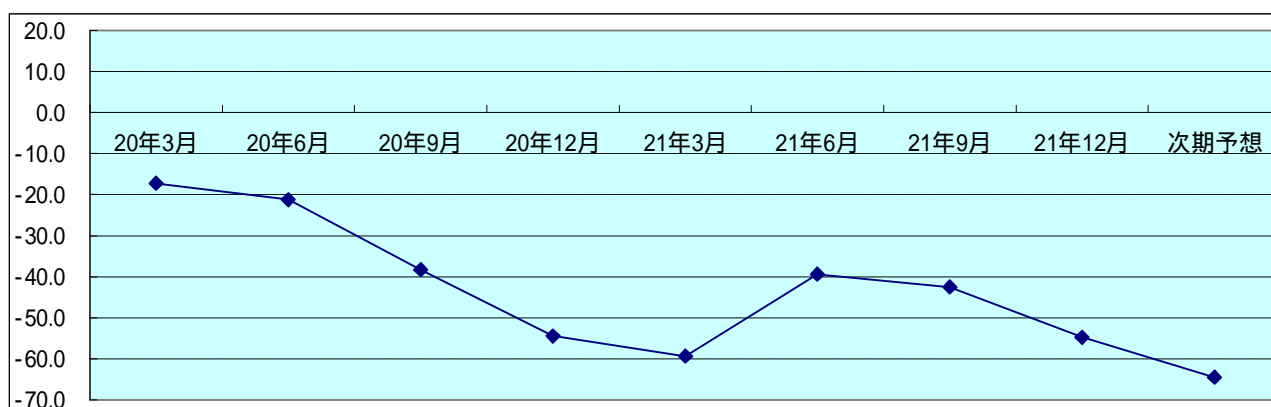
### 売上額増減企業数の推移

	20年3月	20年6月	20年9月	20年12月	21年3月	21年6月	21年9月	21年12月	次期予想
増加	5.9%	11.8%	8.8%	3.0%	6.3%	12.1%	6.1%	6.5%	6.5%
減少	26.5%	23.5%	47.1%	42.4%	46.9%	27.3%	39.4%	58.1%	54.8%



### 業況DIの推移

20年3月	20年6月	20年9月	20年12月	21年3月	21年6月	21年9月	21年12月	次期予想
17.2	21.2	38.3	54.5	59.4	39.4	42.5	54.8	64.5

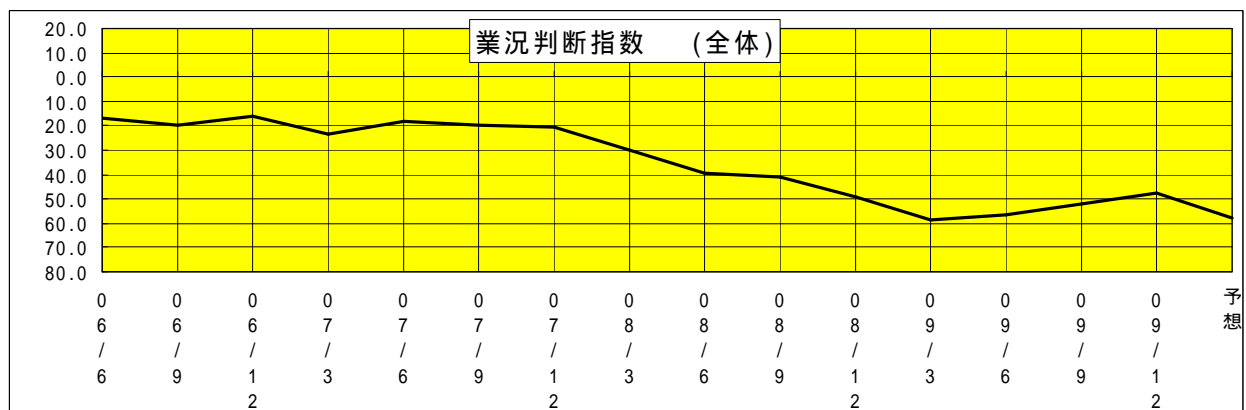


## 業 況 の 推 移

調査時点 \ 変動	良 い A	普 通 B	悪 い C	D I (A - C)
H20年 10～12月	8.6	34.0	57.4	48.8
H21年 1～3月	3.8	33.7	62.5	58.7
H21年 4～6月	4.3	34.6	61.1	56.8
H21年 7～9月	5.5	36.7	57.8	52.3
H21年 10～12月	8.5	35.2	56.3	47.8
見通し 1～3月	3.7	34.4	61.9	58.2

## 業 種 別 業 況 (平成21年10月～12月)

業種 \ 変動	良 い A	普 通 B	悪 い C	D I (A - C)	前回調査 D I	前年同期 D I	次回予想 D I
製 造 業	14.7	29.4	55.9	41.2	52.9	45.7	55.5
非製造業	6.5	37.0	56.5	50.0	52.1	49.9	59.1
(卸売業)	2.6	51.2	46.2	43.6	53.9	39.0	48.7
(小売業)	5.7	36.8	57.5	51.8	53.4	50.5	64.1
(サービス業)	7.0	40.4	52.6	45.6	37.2	35.1	49.1
(建設業)	9.3	29.4	61.3	52.0	65.4	64.0	62.7
(不動産業)	6.5	32.2	61.3	54.8	42.5	54.5	64.5
全 体	8.5	35.2	56.3	47.8	52.3	48.8	58.2



## 2. 生産・販売状況

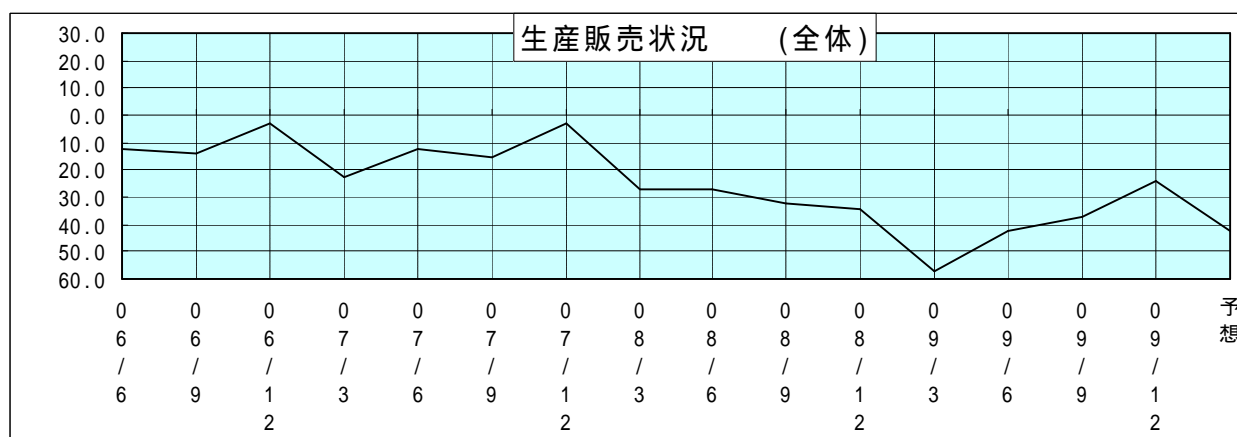
生産・販売状況は前回に比べ「増加した」とする企業は7.4 増加、「減少した」とする企業が5.7 減少したことから、全業種DIは13.1 改善し 24.1となった。次回予想は、全体で18.3 の悪化予想となっている。

### 生産・販売状況の推移

調査時点	変動 増加 A	変わらず B	減少 C	DI (A - C)
平成20年10～12月	14.2	37.3	48.5	34.3
平成21年1～3月	7.1	28.8	64.1	57.0
平成21年4～6月	11.0	35.9	53.1	42.1
平成21年7～9月	12.3	38.2	49.5	37.2
平成21年10～12月	19.7	36.5	43.8	24.1
見通し1～3月	7.8	42.0	50.2	42.4

### 業種別生産・販売状況(平成21年10月～12月)

業種	変動 増加 A	変わらず B	減少 C	DI (A - C)	前回調査 DI	次回予想 DI
製造業	34.0	31.0	35.0	1.0	24.5	46.1
卸売業	20.5	35.9	43.6	23.1	43.5	43.6
小売業	16.0	37.8	46.2	30.2	40.8	46.2
サービス業	15.8	38.6	45.6	29.8	28.9	33.3
建設業	13.3	41.4	45.3	32.0	55.2	36.0
不動産業	6.5	35.4	58.1	51.6	33.3	48.3
全体	19.7	36.5	43.8	24.1	37.2	42.4



### 3. 収益状況

前回に比べ、収益が「増加した」とする企業が6.1 増加、「減少した」とする企業が2.3 減少し、D Iは8.4 改善し 32.2と小幅な改善となっている。

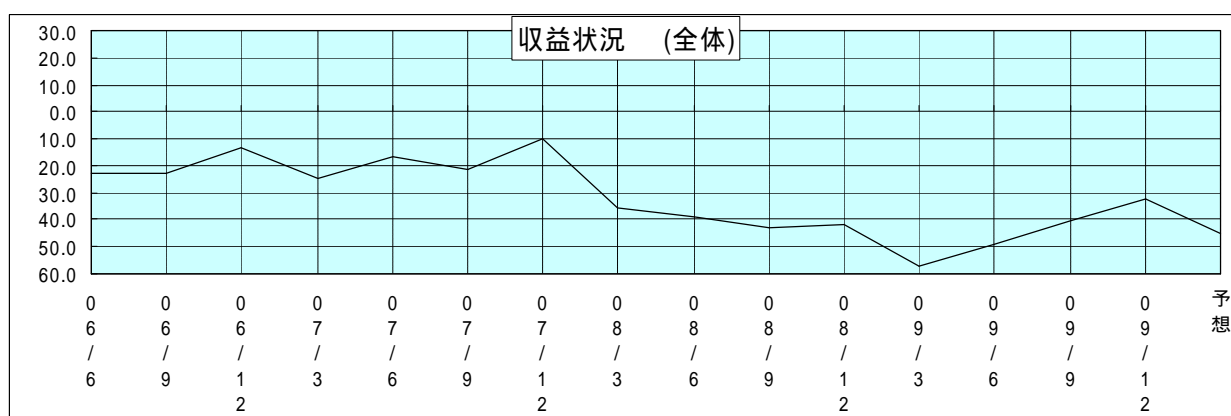
次回予想は、全体で12.9 の悪化予想となっている。

#### 収益状況の推移

変動		増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
調査時点					
平成20年	10～12月	11.8	34.8	53.4	41.6
平成21年	1～3月	4.5	33.4	62.1	57.6
平成21年	4～6月	8.9	33.2	57.9	49.0
平成21年	7～9月	8.7	42.0	49.3	40.6
平成21年	10～12月	14.8	38.2	47.0	32.2
見通し	1～3月	6.1	42.7	51.2	45.1

#### 業種別収益状況（平成21年10月～12月）

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		24.3	34.0	41.7	17.4	30.2	48.1
卸売業		17.9	35.9	46.2	28.3	46.2	43.6
小売業		9.4	43.4	47.2	37.8	46.6	49.0
サービス業		15.8	40.3	43.9	28.1	32.2	42.1
建設業		10.7	37.3	52.0	41.3	55.3	37.3
不動産業		6.5	35.4	58.1	51.6	30.3	48.3
全体		14.8	38.2	47.0	32.2	40.6	45.1



#### 4. 在庫・販売価格・資金繰り状

##### ○在庫

前回に比べ、在庫状況は「過剰」とする企業が 0.4 減少、「不足」とする企業が 1.8 増加し、D I は 2.2 改善し在庫調整が進んでいる。

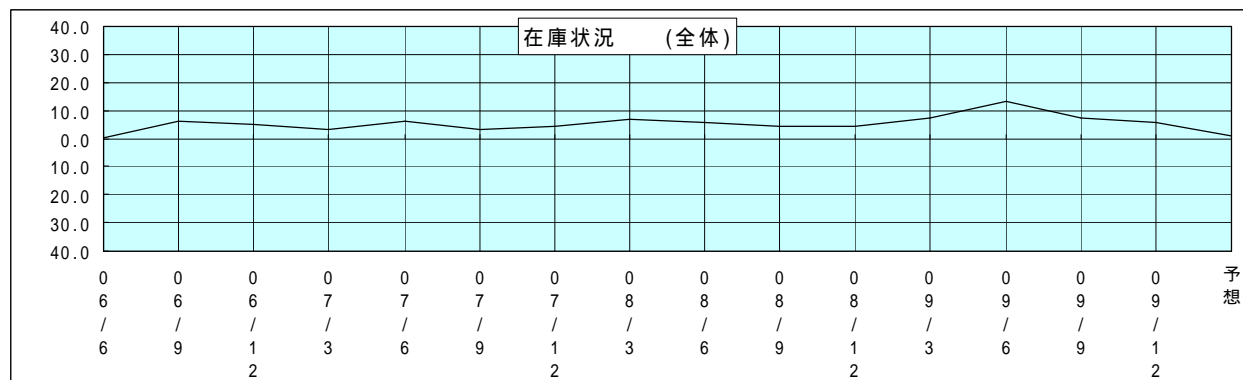
次回予想では、全業種で 4.6 の改善予想である。

##### 在庫状況の推移

変動		過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A - C)
調査時点					
平成20年	10～12月	14.5	75.4	10.1	4.4
平成21年	1～3月	15.7	76.0	8.3	7.4
平成21年	4～6月	19.5	74.1	6.4	13.1
平成21年	7～9月	15.2	77.2	7.6	7.6
平成21年	10～12月	14.8	75.8	9.4	5.4
見通し	1～3月	12.8	75.2	12	0.8

##### 業種別在庫状況（平成21年10月～12月）

業種	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A - C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		10.7	81.5	7.8	2.9	11.3	1.9
卸売業		43.6	53.8	2.6	41.0	25.6	35.9
小売業		17.9	70.8	11.3	6.6	1.0	3.8
建設業		4.1	89.1	6.8	2.7	1.3	4.1
不動産業		6.9	69.0	24.1	17.2	15.2	20.7
全体		14.8	75.8	9.4	5.4	7.6	0.8



## 販売価格

販売価格は「上昇した」とする企業が0.9 減少、「下降した」とする企業は0.1 増加し、D Iは1.0 低下し 21.0となった。業種別にみると建設業、不動産業が他業種に比べ大幅に下まわっている。

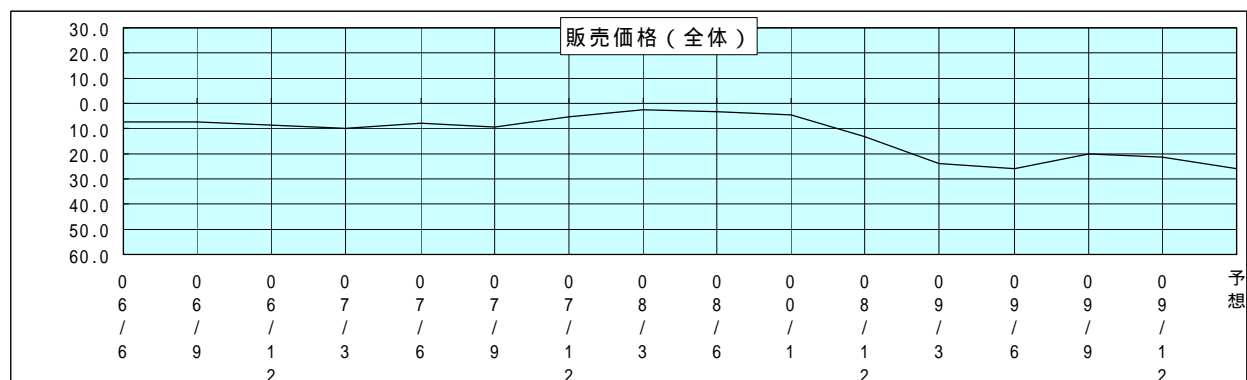
次回予想は、全体では4.9 の下降である。

### 販売価格の推移

調査時点	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)
平成20年 10～12月		11.3	64.1	24.6	13.3
平成21年 1～3月		4.3	67.7	28.0	23.7
平成21年 4～6月		4.8	64.1	31.1	26.3
平成21年 7～9月		4.3	71.4	24.3	20.0
平成21年 10～12月		3.4	72.2	24.4	21.0
見通し 1～3月		1.7	70.7	27.6	25.9

### 業種別販売価格状況（平成21年10月～12月）

業種	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		2.9	83.5	13.6	10.7	14.1	19.4
卸売業		7.7	59.0	33.3	25.6	23.1	28.2
小売業		4.7	70.8	24.5	19.8	16.5	21.7
サービス業		1.8	84.2	14.0	12.2	10.1	17.5
建設業		2.7	61.3	36.0	33.3	32.9	37.4
不動産業		0.0	58.6	41.4	41.4	33.3	48.3
全体		3.4	72.2	24.4	21.0	20.0	25.9



## 資金繰り

前回に比べ「楽」とした企業が1.1 増加、「苦しい」とした企業が0.3 増加し、D Iは0.8 低下し 30.2 と小幅ながら改善が見られる。

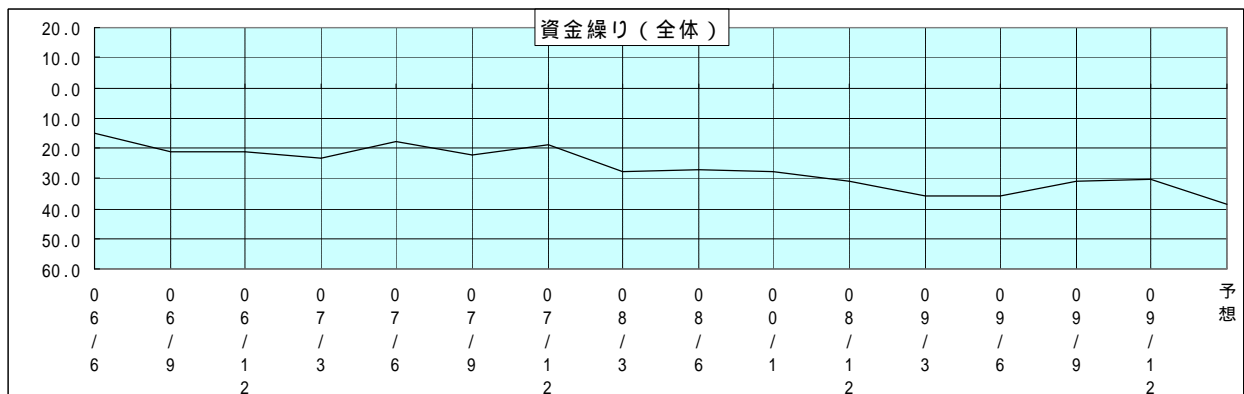
次回予想では、業種ごとに差はあるが、全体では今回より8.4 資金繰りが苦しくなる予想である。

### 資金繰り状況の推移

調査時点	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)
平成20年 10～12月		5.2	58.5	36.3	31.1
平成21年 1～3月		3.6	57.1	39.3	35.7
平成21年 4～6月		3.6	56.8	39.6	36.0
平成21年 7～9月		4.3	60.4	35.3	31.0
平成21年 10～12月		5.4	59.0	35.6	30.2
見通し 1～3月		2.4	56.6	41.0	38.6

### 業種別資金繰り状況（平成21年10月～12月）

業種	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		7.8	67.0	25.2	17.4	27.4	34.0
卸売業		5.1	69.3	25.6	20.5	15.4	25.6
小売業		5.7	54.7	39.6	33.9	32.1	41.5
サービス業		1.8	57.8	40.4	38.6	25.4	35.0
建設業		5.3	49.4	45.3	40.0	50.0	50.7
不動産業		3.3	60.0	36.7	33.4	24.2	36.7
全体		5.4	59.0	35.6	30.2	31.0	38.6



## 5. 雇用面の動き

### ○ 残業時間

前回に比べ「増加した」とする企業は 0.8 増加、「減少」したとする企業は 0.8 減少し、D I は 1.6 改善し 17.2 となった。

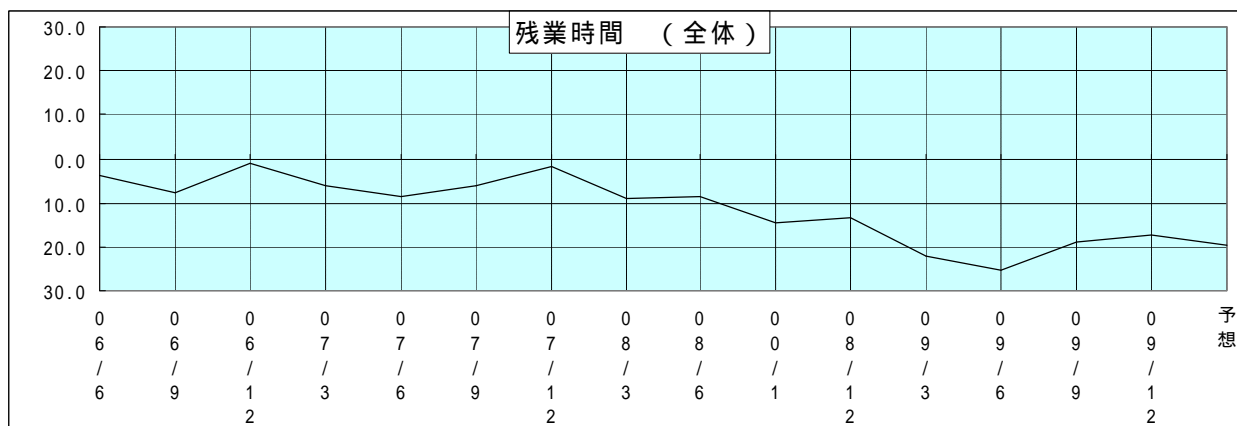
次回予想は、2.4 の悪化見通しとなっている。

### 残業時間状況の推移

変動		増加	変わらず	減少	D I
調査時点		A	B	C	(A-C)
平成20年	10～12月	6.0	74.6	19.4	13.4
平成21年	1～3月	3.3	71.2	25.5	22.2
平成21年	4～6月	4.1	66.6	29.3	25.2
平成21年	7～9月	5.6	70.0	24.4	18.8
平成21年	10～12月	6.4	70.0	23.6	17.2
見通し	1～3月	4.4	71.6	24.0	19.6

### 業種別残業時間状況（平成21年10月～12月）

業種	変動		増加	変わらず	減少	D I	前回調査	次回予想
	A	B						
製造業	13.6	50.5	35.9	22.3	28.3	30.4		
卸売業	7.7	76.9	15.4	7.7	20.5	21.1		
小売業	1.9	85.6	12.5	10.6	17.0	6.7		
サービス業	10.5	61.4	28.1	17.6	15.8	29.8		
建設業	0.0	68.9	31.1	31.1	18.6	20.2		
不動産業	3.3	93.4	3.3	0.0	3.1	3.3		
全体	6.4	70.0	23.6	17.2	18.8	19.6		



## 人 手

前回と比べ、「過剰」であるとした企業は 2.6 減少、「不足」とする企業が 2.1 増加し、D I は 4.6 減少し 0.8 となった。業種別では小売業が不足傾向であるが、他の業種はほぼ適正水準である。

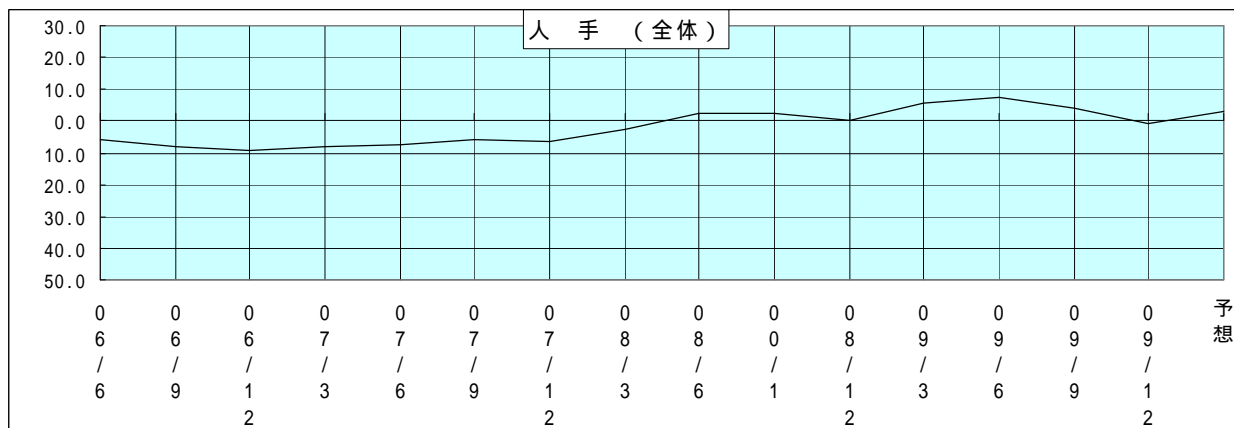
次回予想では、製造業が D I 11.8 と過剰予想であるが、他の業種ではほぼ適正水準といえる。

### 人 手 の 状 況 推 移

変 動		過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
調査時点					
平成20年	10～12月	12.8	74.6	12.6	0.2
平成21年	1～3月	15.5	74.5	10.0	5.5
平成21年	4～6月	17.6	72.3	10.1	7.5
平成21年	7～9月	13.8	76.3	9.9	3.9
平成21年	10～12月	11.2	76.8	12.0	0.8
見通し	1～3月	12.8	77.1	10.1	2.7

### 業 種 別 人 手 状 況 (平成21年10月～12月)

業 種	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A - C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		18.4	67.0	14.6	3.8	14.1	11.8
卸 売 業		10.3	76.9	12.8	2.5	2.6	2.6
小 売 業		5.7	82.9	11.4	5.7	5.9	5.7
サ ー ビ ス 業		14.0	72.0	14.0	0.0	5.1	5.2
建 設 業		8.0	84.0	8.0	0.0	5.2	0.0
不 動 産 業		10.0	80.0	10.0	0.0	3.0	3.3
全 体		11.2	76.8	12.0	0.8	3.9	2.7



## 6. 経営上の問題点・当面の重点経営施策

経営上の問題点及び重点経営施策については、業種により項目の順位が入れ替わった程度で大きな変化は見られない。

### 経営上の問題点 (複数回答 単位：%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	売上の停滞・減少	68.9	利幅の縮小	35.9	同業者間の競争激化	23.3	合理化の不足	11.7
卸売業	売上の停滞・減少	59.0	利幅の縮小	51.3	同業者間の競争激化	25.6	輸入品との競争の激化	15.4
小売業	売上の停滞・減少	62.3	利幅の縮小	35.8	大型店との競争激化	31.1	同業者間の競争激化	23.6
サービス業	売上の停滞・減少	59.6	同業者間の競争激化	29.8	利幅の縮小	26.3	料金の値下げ要請	14.0
建設業	売上の停滞・減少	70.7	同業者間の競争激化	50.7	利幅の縮小	50.7	材料価格の上昇	10.7
不動産業	売上の停滞・減少	48.4	利幅の縮小	45.2	同業者間の競争激化	29.0	問題なし	12.9

### 当面の重点経営施策 (複数回答 単位：%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	経費を節減する	69.9	販路を広げる	47.6	新製品・技術を開発する	27.2	情報力を強化する	24.3
卸売業	販路を広げる	76.9	経費を節減する	71.8	情報力を強化する	35.9	提携先を見つける	7.7
小売業	経費を節減する	70.8	売れ筋商品を取扱う	32.1	品揃えを改善する	30.2	宣伝・広告を強化する	20.8
サービス業	経費を節減する	68.4	販路を広げる	42.1	宣伝・広告を強化する	22.8	人材を確保する	15.8
建設業	経費を節減する	74.7	販路を広げる	42.7	情報力を強化する	34.7	技術力を高める	28.0
不動産業	情報力を強化する	54.8	経費を節減する	41.9	販路を広げる	38.7	不動産の有効活用を図る	22.6

・平成21年度・第4四半期の景況見通しについて

業況の見通しは、全体では10.4の低下となっており、各業種とも厳しい冷え込み予想となっている。

生産販売の見通しは、全体では18.3の低下となっている。なかでも製造業は今回調査より45.1低下する予想となっている。

収益見通しは、全体では12.9の低下となっている。なかでも製造業は今回調査より30.7低下する予想となっている。

平成21年度・第4四半期(平成22年1月～3月)の業況見通し

業種	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)	21年10～12月	
						D	I
製造業		7.9	28.7	63.4	55.5	41.2	
卸売業		7.7	35.9	56.4	48.7	43.6	
小売業		1.9	32.1	66.0	64.1	51.8	
サービス業		1.8	47.3	50.9	49.1	45.6	
建設業		1.3	34.7	64.0	62.7	52.0	
不動産業		0.0	35.5	64.5	64.5	54.8	
全体		3.7	34.4	61.9	58.2	47.8	

平成21年度・第4四半期(平成22年1月～3月)の生産販売見通し

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	21年10～12月	
						D	I
製造業		9.8	34.3	55.9	46.1	1.0	
卸売業		7.7	41.0	51.3	43.6	23.1	
小売業		4.7	44.4	50.9	46.2	30.2	
サービス業		8.8	49.1	42.1	33.3	29.8	
建設業		9.3	45.4	45.3	36.0	32.0	
不動産業		6.5	38.7	54.8	48.3	51.6	
全体		7.8	42.0	50.2	42.4	24.1	

平成21年度・第4四半期(平成22年1月～3月)の収益見通し

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	21年10～12月	
						D	I
製造業		7.8	36.3	55.9	48.1	17.4	
卸売業		7.7	41.0	51.3	43.6	28.3	
小売業		3.8	43.4	52.8	49.0	37.8	
サービス業		3.5	50.9	45.6	42.1	28.1	
建設業		8.0	46.7	45.3	37.3	41.3	
不動産業		6.5	38.7	54.8	48.3	51.6	
全体		6.1	42.7	51.2	45.1	32.2	

問 1. 貴社では、平成22年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

- |          |       |          |
|----------|-------|----------|
| 1. 非常に良い | 4. 普通 | 5. やや悪い  |
| 2. 良い    |       | 6. 悪い    |
| 3. やや良い  |       | 7. 非常に悪い |

業種 \ 回答No		1	2	3	4	5	6	7
製造業		0	1	1	6	37	50	8
小売業		0	0	2	8	37	50	9
卸売業		0	0	0	1	12	21	5
サービス業		0	0	2	0	22	26	7
建設業		0	0	1	2	23	41	8
不動産業		0	0	1	1	12	14	4
合計	回答者数	0	1	7	18	143	202	41
	回答割合	0.0%	0.2%	1.7%	4.4%	34.7%	49.0%	10.0%

問 2. 貴社では、平成22年の貴社の業況(景気)をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

- |          |       |          |
|----------|-------|----------|
| 1. 非常に良い | 4. 普通 | 5. やや悪い  |
| 2. 良い    |       | 6. 悪い    |
| 3. やや良い  |       | 7. 非常に悪い |

業種 \ 回答No		1	2	3	4	5	6	7
製造業		0	3	3	18	49	26	4
小売業		0	0	2	18	54	26	6
卸売業		0	0	1	8	16	10	4
サービス業		0	0	3	8	34	9	3
建設業		0	0	2	13	29	24	7
不動産業		0	0	1	5	18	6	2
合計	回答者数	0	3	12	70	200	101	26
	回答割合	0.0%	0.7%	2.9%	17.0%	48.5%	24.5%	6.3%

問 3. 平成22年において貴社の売上額の伸び率は、平成21年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

- |              |          |               |
|--------------|----------|---------------|
| 1. 30%以上の増加  | 5. 変わらない | 6. 10%未満の減少   |
| 2. 20~29%の増加 |          | 7. 10%~19%の減少 |
| 3. 10~19%の増加 |          | 8. 20~29%の減少  |
| 4. 10%未満の増加  |          | 9. 30%以上の減少   |

業種		回答No								
		1	2	3	4	5	6	7	8	9
製造業		1	0	5	9	30	30	15	8	3
小売業		0	0	1	9	31	51	7	4	3
卸売業		0	0	0	5	10	14	6	2	1
サービス業		0	0	3	4	17	22	8	1	1
建設業		0	0	4	4	17	20	18	7	3
不動産業		0	0	1	1	9	8	9	2	2
合計	回答者数	1	0	14	32	114	145	63	24	13
	回答割合	0.2%	0.0%	3.4%	7.9%	28.1%	35.7%	15.5%	5.9%	3.2%

問 4. 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答え下さい。

- |              |                  |
|--------------|------------------|
| 1. すでに上向いている | 5. 3年後           |
| 2. 6か月以内     | 6. 3年超           |
| 3. 1年後       | 7. 業況改善の見通しは立たない |
| 4. 2年後       |                  |

業種		回答No						
		1	2	3	4	5	6	7
製造業		10	9	16	18	12	15	22
小売業		3	6	13	14	13	9	44
卸売業		3	1	3	5	10	6	10
サービス業		2	7	6	6	6	10	18
建設業		2	2	6	5	9	16	30
不動産業		1	3	4	6	3	5	9
合計	回答者数	21	28	48	54	53	61	133
	回答割合	5.3%	7.0%	12.1%	13.6%	13.3%	15.3%	33.4%

問 5 . 現在の連立与党が打ち出している（実施している）経済関連の政策の中で、期待・評価しているものはありますか。次の中から3つまで選んでお答え下さい。

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 1. こども手当などの家計支援     | 6. 保証制度拡充などの資金繰り策 |
| 2. 高速道路無料化などの地域活性化策 | 7. 条件変更による返済猶予制度  |
| 3. CO2削減などの環境対策     | 8. 製造現場への派遣原則禁止   |
| 4. 中小企業法人税の減税       | 9. その他（ ）         |
| 5. 郵政事業の見直し         | 0. 現連立与党には期待していない |

業種		回答No									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
製造業		11	12	17	59	1	28	21	5	5	21
小売業		26	21	19	45	7	30	20	3	1	26
卸売業		7	9	7	28	1	12	8	0	0	5
サービス業		12	8	10	29	1	18	10	1	2	13
建設業		7	12	9	41	3	33	16	2	3	15
不動産業		2	1	2	11	0	9	6	1	0	15
合計	回答者数	65	63	64	213	13	130	81	12	11	95
	回答割合	8.7%	8.4%	8.6%	28.5%	1.7%	17.4%	10.8%	1.6%	1.5%	12.7%

### 「平成22年の経営見通し」のまとめ

（景気動向調査の有効回答先からの複数回答方式で調査したものです。）

- 平成22年の日本の景気を「やや悪い」「悪い」「非常に悪い」と見通している企業が全体の93.7%占めており、景気後退感が強まっている。
- 問1と同様、自社の業況を「やや悪い」「悪い」「非常に悪い」と見通している企業が全体の79.3%占めている。
- 平成22年に自社の売上げが増加するとみている企業が全体の11.5%に対し、減少するとみている企業は60.3%と非常に多い。
- 自社の業況が上向き時期については、「業況改善の見通しが立たない」が全体の33.4%、続いて「3年超」が15.3%と約半数の企業が中長期化するとみている。
- 経済関連政策の中で期待・評価しているのは「中小企業法人税の減税」「保証制度拡充などの資金繰り策」など、企業にとって直接関連している項目が多い。